

社会資本総合整備計画

中間評価書

令和06年03月27日

計画の名称	2 2 国土強靱化地域計画に基づく交通の円滑化													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	鳥取県													
計画の目標	都市間ネットワークにおける交通の結節点は、集中する物流・人流の安全で円滑な移動のための機能強化が必要である。 交通の難所となっている箇所の道路整備を行い、地域間をつなぐ交通・物流・人流のネットワーク形成のために必要な道路網の整備を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		5,856	A	5,856	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		0時間・台／日	2486時間・台／日	2667時間・台／日
1	地域間を連絡するルートでの時間短縮について、0時間・台／日（当初）から2,667時間・台／日（R4）に増加 （2667時間・台／日の増加） 地域間のアクセス短縮時間に各地点の交通量を乗じることにより、1日あたりの地域間のアクセス総短縮時間を算定。 Σ[要素事業による短縮時間×当該地点交通量]	0時間・台／日	2486時間・台／日	2667時間・台／日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	一般	鳥取県	直接	-		国道	改築	（国）１８１号（岸本 B P）	バイパスL=5,720m	伯耆町～米子市	■	■				415		-
		～ R1：P15、R3～：P25																		
	A01-002	道路	一般	鳥取県	直接	-		都道府 県道	改築	（一）杣小屋曳田線 曳 田工区	バイパスL=1,520m	鳥取市	■	■				265		-
		～ R1：P17、R3～：P25																		
	A01-003	道路	一般	鳥取県	直接	-		都道府 県道	改築	（一）仙隠岡田線（北野 工区）	バイパスL=1,220m	倉吉市	■	■	■			145		-
		～ R1：P15、R3～：P25																		
	A01-004	道路	一般	鳥取県	直接	-		都道府 県道	改築	（主）倉吉由良線 大谷 茶屋工区	バイパスL=700m	倉吉市		■	■			243		-
		～ R2：P17、R3～：P25																		
	A01-005	道路	一般	鳥取県	直接	-		都道府 県道	改築	（主）鳥取鹿野倉吉線（ 高住～良田）	現道拡幅 L=2,200m	鳥取市	■	■	■	■	■	921		-
		～ H26：P4、～ R1：P12、～ R2：P20、R3～：P25																		
A01-006	道路	一般	鳥取県	直接	－		都道府 県道	改築	（一）国安桂木線（蔵田 工区）	現道拡幅 L=850m	鳥取市		■	■	■		37		-	
	～ H26：P4、～ R1：P12、～ R2：P20、R3～：P25																			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	道路	一般	鳥取県	直接	－	都道府 県道	改築	（一）倉吉東伯線 津原 工区	バイパス L=840m	倉吉市	■	■	■	■		300		-
		～ R2：P17、R3～：P25																	
	A01-008	道路	一般	鳥取県	直接	－	都道府 県道	改築	（主）鳥取鹿野倉吉線（ 大瀬～大原工区）	現道拡幅 L=810m	三朝町～倉吉市		■	■	■	■	744		-
		～ R1:P12、～ R2：P20、R3～：P25																	
	A01-009	道路	一般	鳥取県	直接	－	都道府 県道	改築	（主）東伯関金線（杉下 橋工区）	橋梁拡幅 L=420m	琴浦町	■	■	■			530		-
		～ R1:P12、～ R2：P20、R3～：P25																	
	A01-010	道路	一般	鳥取県	直接	－	都道府 県道	改築	（一）東郷湖線（長和田 工区ほか）	嵩上げ L=2,650m	湯梨浜町	■	■	■			200		-
		～ R1:P12、～ R2：P20、R3～：P25																	
A01-011	道路	一般	鳥取県	直接	－	都道府 県道	改築	（一）大山口停車場大山 線 平木～神原工区	バイパス L=1,740m	大山町	■	■	■	■		237		-	
	～ R2：P17、R3～：P25																		
A01-012	道路	一般	鳥取県	直接	－	都道府 県道	改築	（主）倉吉江府溝口線（ 榎水工区）	現道拡幅 L=720m	大山町	■	■	■	■		206		-	
	～ H27:P9、～ R1：P12、～ R2：P20、R3～：P25																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-013	道路	一般	鳥取県	直接	－	国道	改築	（国）181（佐川～根雨原 工区）	バイパス L=1,550m	江府町～伯耆町		■	■	■	■	1,467		-
		～ R1:P12、～ R2：P20、R3～：P25																	
	A01-014	道路	一般	鳥取県	直接	－	国道	改築	（国）183（河上 期工区 ）	現道拡幅 L=500m	日南町		■				146		-
		～ H26：P4、～ R1：P12、～ R2：P20、R3～：P25																	
											小計						5,856		
											合計						5,856		

中 間 評 価

○ 中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

鳥取県

中間評価の実施時期

令和6年3月

公表の方法

鳥取県ホームページ

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・（国）181号などのバイパス整備や（主）鳥取鹿野倉吉線などの現道拡幅を実施することで、円滑な交通流の確保や安全な道路環境の創出に寄与した。
- ・上記の整備に伴い、生活道路の利便性が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

狭隘で道路構造も十分でない道路の整備を実施することで、円滑な交通流を確保するとともに、事故の危険性が低下している。

○ 特記事項（今後の方針等）

今後も継続して道路改良等を実施し、生活道路の利便性の向上、安全で安心できる走行環境の確保を行っていく。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	地域間を連絡するルートの時間短縮		
	中 間 目標値	2486時間・台 / 日	関係機関協議や用地交渉の長期化によって事業期間の延伸を行ったこと、及び交付金の配分が伴わず進捗調整を行ったことによる。
	中 間 実績値	1464時間・台 / 日	